

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月2日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 重松製作所  
 コード番号 7980 URL <http://www.sts-japan.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 重松 宣雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼経理部長 (氏名) 森田 隆

TEL 03-6903-7535

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	6,489	76.5	1,576	—	1,547	—	1,488	—
23年3月期第2四半期	3,677	2.1	△3	—	△30	—	△22	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	207.36	—
23年3月期第2四半期	△3.16	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	12,454	—	4,053	—	—	32.5
23年3月期	9,945	—	2,644	—	—	26.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 4,053百万円 23年3月期 2,644百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	5.00	5.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,800	24.2	760	203.2	600	224.7	800	135.5	111.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	7,200,000 株	23年3月期	7,200,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	21,849 株	23年3月期	21,749 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	7,178,214 株	23年3月期2Q	7,180,288 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災や原子力災害の影響により大きく低下した企業の経済活動全般や個人消費については、着実に改善・持ち直しが見られるようになってきました。その一方で、歴史的な円高の進行や欧米の金融不安再燃に端を発した海外経済の減速懸念等から企業の国内設備投資は低調なままで、景気は足踏み状態ともいえるような状況で推移しました。

このような事業環境の中、当社の呼吸用保護具全般の受注状況は、原子力発電所向け呼吸用保護具の需要が期初の見通しを上回る高水準で推移したことを主因として、売上高は64億89百万円と、前年同四半期比で28億12百万円の大幅増加となりました。

一方、この高水準の受注を受け、船引・埼玉両事業所の生産は、期間社員を投入してフル稼働の状況が続いております。これに伴い、材料費・労務費を中心に製造原価も大幅に増加しましたが、製造原価増加額を売上高増加額が大きく上回ったことから、製品原価率は前年同四半期比で約18ポイントの大幅な改善となりました。この結果、売上総利益は29億55百万円と、前年同四半期比で18億61百万円の大幅増加となりました。

また、販売費及び一般管理費については、売上高の大幅増加に伴う人件費・諸経費増が避けられなかったことから13億79百万円となりましたが、効率的な販売活動に注力したこともあり、前年同四半期比では2億81百万円の増加に止まりました。

この結果、営業利益15億76百万円（前年同四半期は3百万円の損失）、経常利益15億47百万円（前年同四半期は30百万円の損失）、また、8月に売却した旧東京事業所の売却益10億89百万円を計上したこともあり、四半期純利益は14億88百万円（前年同四半期は22百万円の損失）と、いずれも大幅な増益となりました。

なお、船引事業所の震災被害の本格的な復旧工事につきましては、7月から着手し、年内に完了する計画であり、現在、工事は計画通りの進捗状況となっております。

本社の移転につきましては、建物の一部改修工事を実施した上で、8月17日から新本社（北区西ヶ原）で業務を開始いたしました。

また、埼玉事業所の新工場建設につきましては、震災の影響等もあり、第一期工事の着手が当初計画より遅れておりましたが、9月に旧第一工場の建物解体工事に着手いたしました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は、前事業年度末に比べて、25億8百万円増加の124億54百万円、負債合計は11億円増加の84億1百万円となり、純資産は14億8百万円増加の40億53百万円となりました。この結果、当第2四半期末時点での自己資本比率は32.5%となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期第2四半期累計期間の業績予想につきましては、平成23年10月27日に発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」にて修正を行っております。その際にお知らせいたしましたとおり、通期の業績予想につきましては、当年度後半の原子力災害対応や震災の復興需要の見通しが流動的なことに加え、景気の先行きも不透明さを増していること等を踏まえ、現在、慎重に見直し中であります。この見直し作業終了後に業績予想に修正が必要になった場合には、速やかに発表させていただきます。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,228,991	1,330,844
受取手形及び売掛金	3,123,164	4,317,574
商品及び製品	1,194,800	1,583,903
仕掛品	125,956	210,774
原材料及び貯蔵品	684,226	1,132,811
その他	166,851	251,262
貸倒引当金	△2,004	△2,727
流動資産合計	6,521,986	8,824,443
固定資産		
有形固定資産	2,773,966	3,110,462
無形固定資産	57,254	77,812
投資その他の資産	592,743	441,798
固定資産合計	3,423,964	3,630,073
資産合計	9,945,950	12,454,516
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,167,805	2,480,334
短期借入金	1,187,500	1,875,000
1年内返済予定の長期借入金	649,196	463,381
1年内償還予定の社債	193,800	171,300
未払法人税等	204,374	738,742
賞与引当金	135,065	243,225
その他	355,831	568,169
流動負債合計	4,893,571	6,540,151
固定負債		
社債	578,300	243,900
長期借入金	1,185,983	712,200
退職給付引当金	386,952	380,115
その他	256,383	525,142
固定負債合計	2,407,619	1,861,357
負債合計	7,301,191	8,401,509

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成23年 3 月31日)	当第 2 四半期会計期間 (平成23年 9 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	570,000	570,000
資本剰余金	272,577	272,577
利益剰余金	1,669,669	3,122,237
自己株式	△10,783	△10,831
株主資本合計	2,501,463	3,953,983
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	143,296	99,024
評価・換算差額等合計	143,296	99,024
純資産合計	2,644,759	4,053,007
負債純資産合計	9,945,950	12,454,516

(2) 四半期損益計算書  
第 2 四半期累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
売上高	3,677,043	6,489,125
売上原価	2,583,120	3,533,313
売上総利益	1,093,922	2,955,812
販売費及び一般管理費	1,097,593	1,379,496
営業利益又は営業損失 (△)	△3,670	1,576,315
営業外収益		
受取利息	740	502
受取賃貸料	4,993	186
受取配当金	7,584	11,020
受取保険金	—	8,638
その他	7,116	11,756
営業外収益合計	20,434	32,103
営業外費用		
支払利息	37,456	34,576
手形売却損	4,951	5,294
その他	4,954	20,817
営業外費用合計	47,361	60,687
経常利益又は経常損失 (△)	△30,597	1,547,731
特別利益		
貸倒引当金戻入額	672	—
固定資産売却益	—	1,089,491
特別利益合計	672	1,089,491
特別損失		
固定資産除却損	188	5,369
固定資産売却損	—	22,234
災害による損失	—	107,981
本社移転費用	—	31,368
特別損失合計	188	166,953
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△30,114	2,470,269
法人税、住民税及び事業税	5,359	727,261
法人税等調整額	△12,777	254,549
法人税等合計	△7,418	981,810
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△22,695	1,488,458

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。